

令和3年7月13日

経済学研究科・経済学部 皆さんへ

経済学研究科・経済学部長  
松林 洋一

経済学研究科・経済学部では、新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、5月26日に「第2クォーターにおいても引き続き経済学部・経済学研究科の授業（ゼミを含む）は全てオンラインで実施いたします（夏期集中講義を含みます）」というメッセージを出しました。

7月12日、兵庫県におけるまん延防止等重点措置の解除により、神戸大学の活動制限指針の内容に若干の変更がなされました。具体的には、「授業」に関するレベル自体は1のまま変更ありませんが、文言が若干変わりました。特に授業に関しては、以前は「遠隔授業を中心に開講」でしたが、「遠隔授業を含め、対面授業を開講」となりました。対面授業への制限が緩められた形になっています。

上記の変更を踏まえ、経済学研究科・経済学部では、「学部・大学院のゼミ（サブゼミを含む）や、学部の基礎演習、IFEEK 特別演習等の少人数の演習科目については、担当の先生方と履修生が希望する場合は、対面で授業を行うことを可能」とします。

ただしQ2も終盤にさしかかっていますので、今からすべての講義について全面的に対面化を進めるのは混乱を招くこととなります。したがって、Q2の残り期間につきましては、ゼミなどの少人数の演習科目に限定した形で行いたいと思います。

なお通学圏外にいる学生さんや、健康上の理由等で対面授業を希望しない学生さんもおられると思いますので、希望する方には引き続きオンラインでも受講できるよう、配慮いたします。また対面授業を行う場合には、感染予防に細心の注意を払いたいと思います。

詳細については、各授業担当教員からの連絡や、BEEF・Google Classroomを確認して下さい。

どうぞよろしくお願い申し上げます。